**OAA名古屋支部１０月例会報告**

**2023年10月14日 (土)**

**小牧市　今枝 優**

**１　最近発見された彗星の軌道要素（前回からの続き）**



* **彗星二つ紹介**

**P/2010 YK3 = P/2023 KF3**

2023年5月24（UT）日に、Mt.Lemmon Survey によって得られた画像から小惑星2010 YK3 = 2023 KF3の彗星活動が見つかり、新彗星として登録された。

**P/2010 YK = P/2023 KF3**

ダイアグラム

自動的に生成された説明Epoch 2023 Dec. 2.0 TT

= JTD 2460280.5

T = 2023 Dec. 20.3072 TT

e = 0.628013

q = 2.123232 au

ω= 94.9698 °

Ω= 283.3400 °

i = 4.7907 °

**×**

**γ**

**昇**

P= 13.6 年

　　 r(Ω) = 3.66 au

r(℧ ) = 3.28 au

軌道図はNASA/JPL Small-Body Database Look の Orbit Viewerにて作成

201 observations from 2010

Nov.30 to 2023 Sept. 6

mean residual = 0.33″

　　　※水星から海王星までの8惑星の摂動を含む。

**(2) C/2023 Q1 (PANSTARRS)**

P. Veres によってMPC　のisolated tracklet file の中から発見された天体

Epoch 2024 Nov. 26.0 TT = JTD 2460640.5

**C/2023 Q1 (PANSTARRS)**

T = 2024 Dec. 1.0141 TT

ダイアグラム, 概略図

自動的に生成された説明e = 1.005856

q = 2.574899 au

ω= 84.4181 °

Ω= 7.1308 °

**降下**

i = 36.6491 °

**×**

　　 1/a =-0.002274

r(Ω) = 4.70 au

**γ**

r(℧ ) = 5.71 au

47 observations from 2023

July 25 to 2023 Oct. 5

mean residual = 0.33″

軌道図はNASA/JPL Small-Body Database Lookup の Orbit Viewerにて作成

※水星から海王星までの8惑星の

摂動を含む

C/2023 Q1は双曲線軌道の中でも比較的大きな離心率を持つ彗星である。

2023年1月末で、e≧1.000の軌道を持つ彗星は260個ほどあるが、e≧1.005は10個だけ。最大は、C/2021 T2 (Fuls)のe=1.031である。

**２ ９月23日　天体観望会実施**

付近のお寺の駐車場を借りて天体観望会を実施した。時々薄雲が出る程度の良い天気となり、19名の参加があった。

**３　10月2日　おひつじ座δの星食観望**

　　10月2日21時50分ごろ8cm屈折望遠鏡（64倍）を使用しておひつじ座δ星の星食を観望した。潜入の様子は望遠鏡を使用しても確認できなかったが、出現はよくわかった。